

# 北海道トツプクラスの 資産税オールラウンダー集団

## 5つの拠点で顧客ニーズに合わせた相談対応

### 事業承継の問題に 的確なサポート

札幌を中心に5つの拠点を設け、北海道を営業エリアとして活動するあすか税理士法人は、資産税に関するオールラウンダーとして顧客ニーズに合わせた相談対応を実現している。

相談にきた顧客の資産税関連の悩みを包括的に解決するため、相続税の試算を行った後、対策

検討・実行をプレゼン形式で説明し、実行後のアフターフォローも含めて提案している。

また、実際の相続税の申告では、厳重なチェック体制と申告全体への書面添付制度の活用により税務調査の確率を減らし、顧客の将来への不安を少しでも減らすよう努めている。

拠点ごとに顧客ニーズに合わせた特長を明確

にしているのも特色である。拠点の1つである

「大通Forte」は、年齢の高い層向けの応接室として機能している。

高齢の地主の財産承継対策の相

修二代表社員税理士だ。



資産税チームユニット長  
社員税理士

**中野 研**

小樽商科大学卒業。2013年税理士登録。2017年から資産税チームのリーダーを務める。

談・提案・解決が主だ。

片や「大通Forte」は次世代

経営者向けに、入口にはプロジェクトエクシオンマッピングが投影され米国の企業グループ社をイメージしたオフィスとなっている。

「団塊の世代が70歳を迎え、特に法人経営者は事業承継についての悩みが増えています。弊社では、先駆けて取り組んだ家族信託や2018年改正のあった事業承継税制を用いて期待にこたえています」と語るのは、川股

### 今と未来を見据えた 相続スキームを提案

あすか税理士法人は、会計事務所としては職員の平均年齢が若くフットワークが軽いのも強みだ。最新の情報に敏感に反応して財産のプランニングを提案している。

あすか税理士法人の相続に対するスタンスは、法人税・所得税・相続税の国税三法を考慮した節税スキームを提案するところに大きな特長がある。

若手リーダー、中野研資産税チームユニット長は、「現在から20年後の未来を想定し、お客様に現状置かれている立場に気づく機会を与え、それを踏まえ今からでもできる最善・最高のスキームを構築して提案しています」と語る。

今だけにはとどまらない、顧客のための未来設計を提案する税理士事務所を目指している。



代表社員税理士  
行政書士

**川股修二**

北海道大学卒業。1995年税理士登録。租税訴訟補佐人・登録政治資金監査人、札幌学院大学教授を務める。

## DATA

代表者 川股修二、加藤知子 設立  
2008年9月 所属 北海道税理士会  
札幌西支部 職員数 50人(税理士11人)  
所在地 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西14-1-14 NEOBLD  
2F TEL 011-280-0022 支所 千歳、新さっぽろ、苫小牧、大通Forte  
E-mail asukatcorp@tkcnf.or.jp  
URL http://www.asuka-zeirishi.com